

銘器J.B.ガダニーニ レッドダイヤモンドと奏でる弦の響き

J.S.BACH

祈りと変奏の旅

GOLDBERG

vol.7

ゴールドベルク変奏曲 BWV988

D.シトコヴェツキによる弦楽三重奏版



チェロ
金子鈴太郎

ヴァイオリン
田中晶子

ヴィオラ
佐々木亮

2025.10/5 日
19:00開演(18:40開場)
高槻城公園芸術文化劇場
太陽ファルマテックホール

大阪府高槻市野見町6-8 / 高槻市駅出口7から徒歩約8分

チケット

【全席自由】3,000円

ご予約は右記QRコードまたは
お問合せメールアドレスから



お問合せ

Kuberaarts@proton.me

主催:Kubera Arts(クベラアーツ)

後援:桐朋学園関西同窓会

K
A

J.S.バッハ:ゴールドベルク変奏曲 BWV988(弦楽三重奏版)

この作品は、ひとつの〈アリア〉をもとに、30の多彩な〈変奏〉が展開される構造をもちます。バッハは、知的で精緻な対位法から、舞曲風の親しみやすい楽章まで、あらゆる表現を尽くしてこの変奏曲を紡ぎました。弦楽三重奏版では、各声部が独立した“人格”のように響き合い、鍵盤版とはまた異なる深い魅力があります。

変奏は3つごとにカノン(模倣技法)が配置され、最後は「クオドリペット、好きな歌を2つ同時に歌う遊び」に続いて最後のアリアで締めくくられます。

最初に耳にしたアリアが、長い旅を経てふたたび戻ってきたとき――

その響きは、まるで別の世界を見せてくれるようです。

バッハの音楽宇宙が紡ぐこの“変化”と“帰還”の妙を、ぜひお楽しみください。

Profile



ヴァイオリン | 田中 晶子 *Akiko Tanaka*

ロンドンのクイーン・エリザベス・ホールでデビュー後、30ヶ国以上でソリストとして活動。シベリウス国際、ヴィエニャフスキ国際、ミュンヘン国際音楽コンクール等で上位入賞。パチカン市国でローマ法王の前で御前演奏の他、エレヌ・グリモー、ヴァディム・レービン、マキシム・ヴェンゲーロフ、ハンブルグ北ドイツ放送交響楽団、フィンランド放送交響楽団、バイエルン放送交響楽団室内オーケストラほかと共演。国内外のコンクール審査、ヨーロッパ・アジア各国でマスタークラス、ラジヲ出演や音楽祭に招かれ演奏するなど、国際的な活動を続けている。桐朋学園、ギルドホール音楽院、マンハイム音楽大学、アムステルダムで研鑽を積み帰国。桐朋学園大学音楽学部准教授。



ヴィオラ | 佐々木 亮 *Ryo Sasaki*

東京芸術大学附属音楽高校を経て東京芸術大学卒業。在学中、安宅賞受賞。芸大オーケストラと共演。現音室内楽コンクール第一位、「朝日現音賞」受賞。東京国際室内楽コンクール(民音)第二位、「ルフトハンザ賞」受賞。1992年秋よりニューヨーク、ジュリアード音楽院入学。在米中リンカーンセンターでリサイタルの他ソロ、室内楽奏者として全米各地にて活動。アスペン音楽祭、マルボロ音楽祭に参加。2003年帰国。2004年 NHK 交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園大学、東京芸術大学、東京音楽大学、洗足学園音楽大学にて後進の指導にも当たっている。



© Nobuo MIKAWA

チェロ | 金子 鈴太郎 *Rintaro Kaneko*

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。国内外のコンクールで優勝、入賞。2003年～2007年 大阪交響楽団首席チェロ奏者。2007年～2008年 大阪交響楽団特別首席チェロ奏者。現在は各オーケストラにゲスト首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ首席、Super Trio 3℃、長崎室内アンサンブル、東京・バロック・プレイヤーズ 各メンバー。響ホール室内合奏団特別契約首席チェロ奏者。Music Dialogueアーティスト。オフィシャルサイト <https://kanekorintaro.com>